

はじめに



我が国は、世界に例をみないほどの急速なスピードで高齢化が進み、平均寿命は諸外国の中で高い水準を維持しています。西東京市も同じく、高齢化に伴い高齢者世帯が増える一方で、大型マンションの建設などに伴い、子育て世代の人口の増加や、核家族化が進み、社会環境の大きな変化がみられます。

国は、平成24年7月に健康日本21（第2次）を策定した中で、国民の健康増進の目標を、健康寿命の延伸や生活習慣病の発症予防などに加え「健康を支え、守るための社会環境の整備」として、地域のつながりを強化することを位置づけました。

西東京市では、平成23年8月、西東京市誕生10周年を迎えるにあたり、生涯健康で「一人ひとりが輝き互いに支え合うまち」の実現のために、さまざまな分野が協働して健康づくりに取り組み健康都市をめざす「西東京市健康都市宣言」を行いました。

本プランは、平成16年3月に第1次計画を策定しましたが、この度、社会環境の変化や国の新たな施策動向等を踏まえながら、「西東京市健康都市宣言」のめざす価値を大切に、前計画の取り組みをさらに発展させていく改定計画（第2次計画）として策定しています。

今後は、本プランに基づいて、地域で活躍されている団体などと連携を図りながら市民の健康に対する意識啓発、健康づくりのための環境整備に努めてまいります。

本プランの策定にあたり、ご協力いただきました市民の皆様をはじめ、関係機関、関係団体の方々に、心より感謝申し上げます。

平成 25 年 3 月

西東京市長 丸山 浩一